

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2012-01-01

APM news 052

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2012年1月号 vol.132

地震津波火災 Earthquake Japan

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション 115

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上稲小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



とうとう巨大地震(東日本大震災)がやってきた。予定どおりだ。人間の儚さを思い知らされた。かならず起こると分かっている、この無知さに腹が立つ。現実とは愚かさの積み重ねだ。東日本大震災では地震そのものよりも津波の被害が圧倒的に大きかった。そして、海が燃え上がる津波火災に驚かされた。ほくは、それをデザインレビジュアルメッセージとした。本プロジェクトは2004年の新潟中越地震を発端として発足した「地震ポスター支援プロジェクト」だ。災害支援においてデザイナーのできることは何かということから、ポスターの力を使い災害を忘れずに記録することを目的にスタートした。展覧会は2011年10月7日～21日、東京工芸大学中野校舎3号館ギャラリーで開催し、講演会、講評会を行った。

[Title] ----- 地震津波火災 Earthquake Japan
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)
[Technique] --- Offset printing
[Date] ----- 2011
[Client] ----- 多摩美術大学地震ポスター支援プロジェクト
[Category] --- 社会・教育
[Idea] ----- 海が燃え上がる津波火災に驚かされた。
ほくは、それをデザインレビジュアルメッセージとした。

「秋山孝ポスター展 ユーモアとアイデア」
("2nd International Cartoon & Art Festival (ICAFE)")

開催中

会期: 2011年12月21日～2012年4月1日
会場: アラム美術館「ヌリギャラリー」/ 独立館/ 韓国 ソウル特別区 京畿道 高陽市 (ゴヤン) 徳陽区



(上) 「講演会」
(下) 「作品講評会/東京工芸大学中野校舎3号館ギャラリー」